



3年通信

第16号
2012年12月13日

尾張旭市立東中学校

この通信は、3年生のみなさんと保護者の方々に向けて、編集・発行しています。

<http://www.owariasahi.jp/higashi-j>

編集：深谷勇子

身だしなみの5大ポイント



進路に向けてそれぞれが前に進み始めました。

次の進路に向けては「学力」だけではなく、乗り切る「気力・体力」も必要です。

進路先では学力検査だけでなく、「身なり」「あいさつ」「態度(言動)」が重要な判断基準になります。面接は答え方より、あいさつや身だしなみ・態度を見られます。

2年時、「マナー講座」で講師の方に多くのことを教えてもらいました。覚えていますか。大きく二つのことを教えてもらいました。

身だしなみの5大ポイント

- ①清潔
- ②人に不快感を与えない
- ③控えめ
- ④上品
- ⑤動きやすい。

おしゃれと身だしなみの違いは「おしゃれ＝自分のため」「身だしなみ＝相手のため」

ため「だから身だしなみの基準は自分ではダメ、周りの人がどう見るかが大切なのでですね。」

次に、

感じのよいあいさつ

4つのポイント。

あ・・・明るく
い・・・いつでも、どこでも

さ・・・先に自分から

つ・・・続けて、一言

○会釈・・・1とめ

○「よろしくおねがい

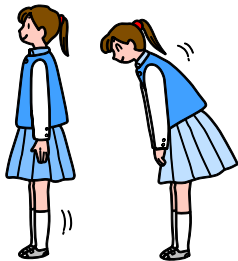
します」12とめ1

23

○「ありがとう」

123とめ

1234



受験や就職時

服装が重要

中学3年

わたしはおしゃれをするのが大好きです。おしゃれをすれば、制服を着ている時より女の子らしくなったり、大人っぽくなれたりするからです。

しかし、わたしは制服も好きです。きちんと決められた格好もいいなと思うのです。たまたまスカートが短くしたりする人がいます。わたしはそういう人たちを見ると「なぜ校則を守らないのだろう。そのままの制服姿で、みんな十分かわいいのに」と思います。

受験や就職活動の時に、服装は大きく影響します。きちんとした雰囲気漂わせる制服

中日新聞「発言」から

はとても大切です。私は制服の重要性を中学校でもっと強く教えるべきだと思います。おしゃれは悪いことではないけれど、そのアレンジが制服の持つ雰囲気をはぐらかすと変えてしまうのはよくありません。私服と制服はまったく別ものです。

12月14日(金)、

第2回目マナー講座が行われます。

1回目と同じでは恥ですよ。それに、14日は「受験に臨むときと同じに」、身だしなみ・態度で取り組みましょう。

「不潔です。」

「それではだめです。」

と言われないように、全員必ず一度は面接を受けます。頭のとっぺんから足の先まで見られて判断されるのです。服装のみならず、爪も大丈夫ですか。

